



令和7年度 地域と市長の対話会

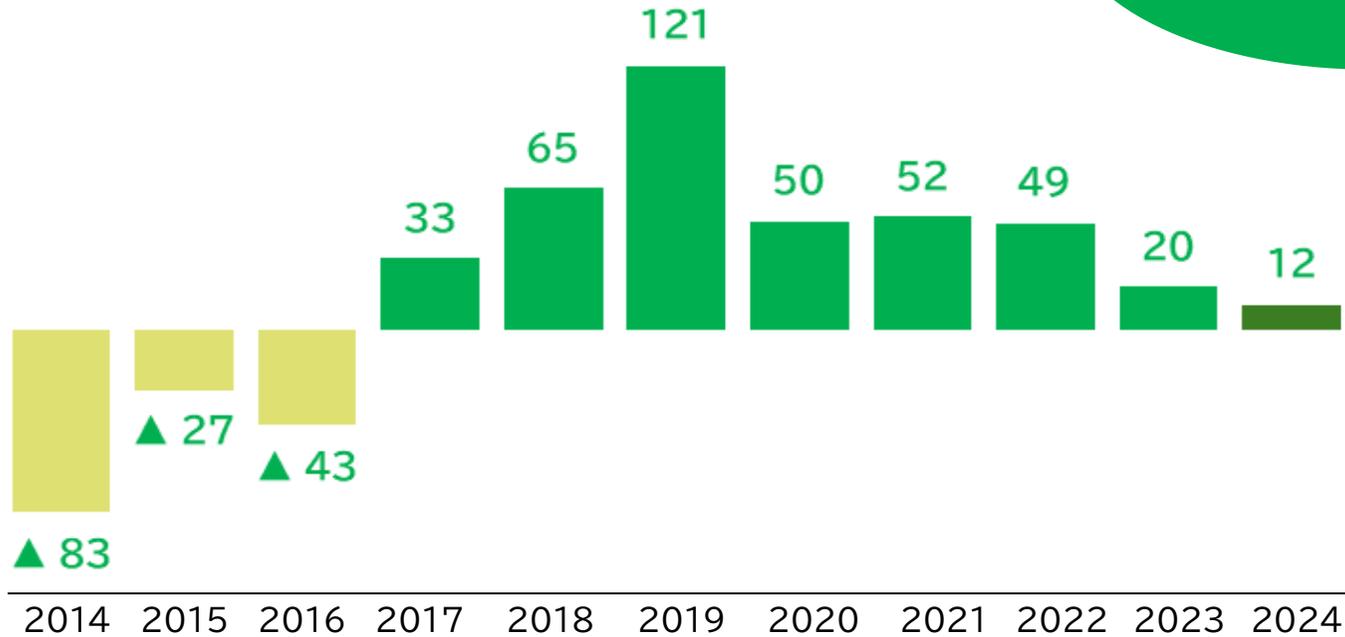
テーマ：教育



子育て世代に選ばれるまちに

子育て世代が増えています

(人)

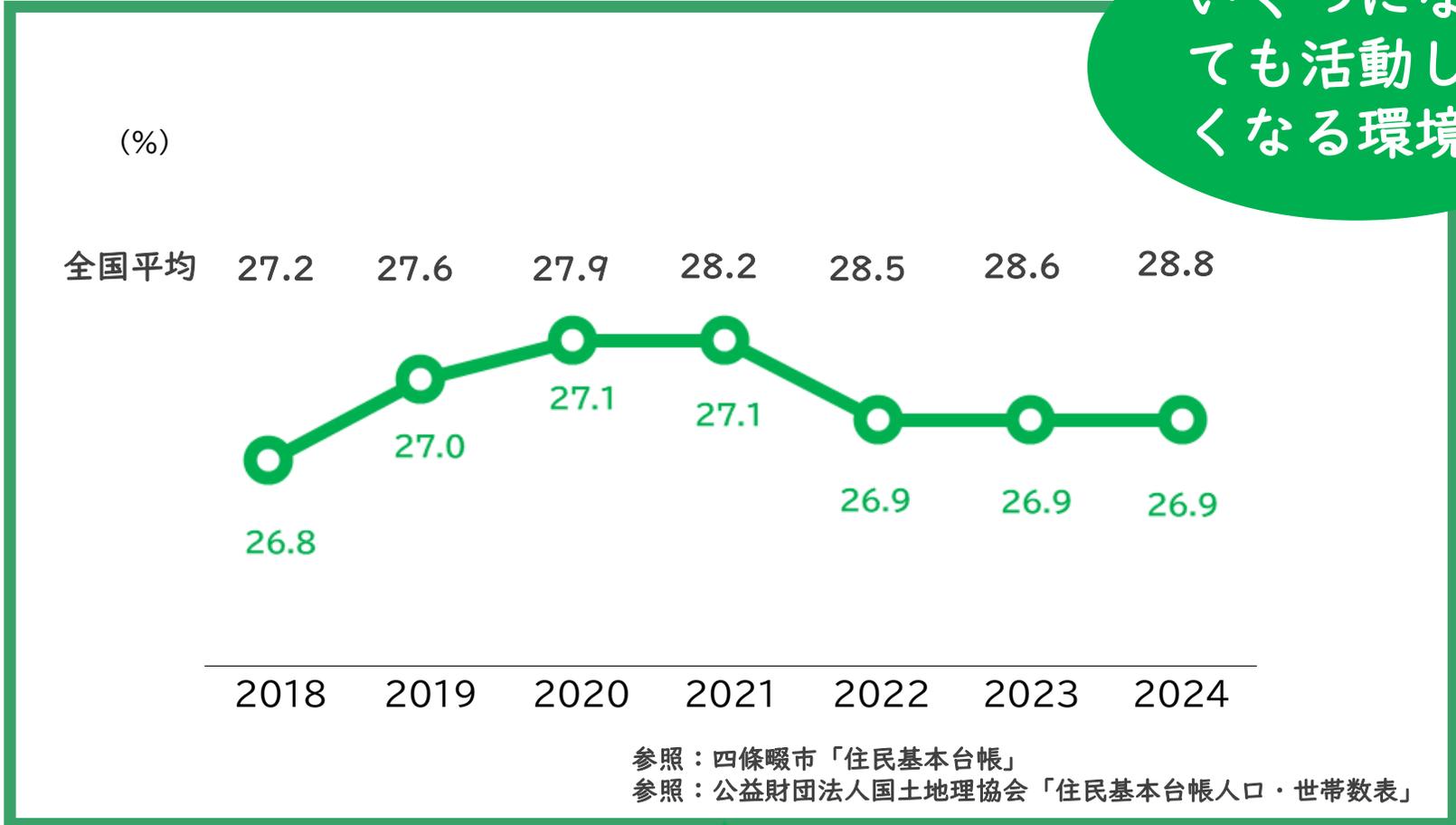


参照：総務省「人口移動報告」

30代の転入超過者数

全国の動向とは異なり 高齢化率が低水準

いくつになっても活動したくなる環境へ

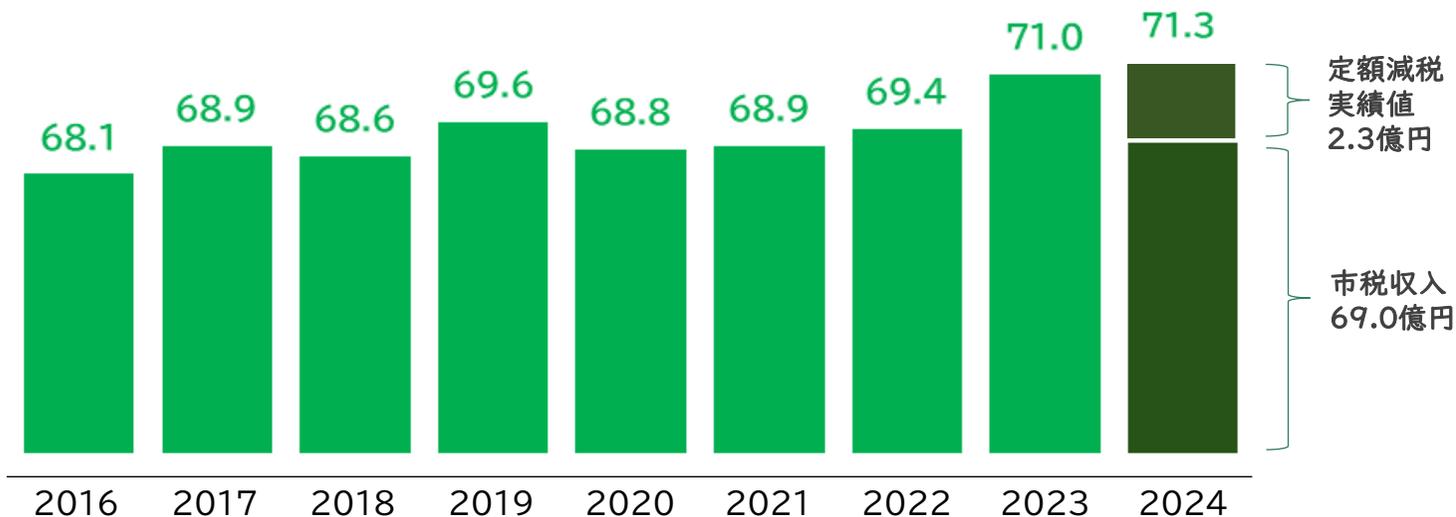


全国平均より低い高齢化率

現役世代が移り住むことにより 堅実な税収へ

全世代の
福祉向上へ

(億円)

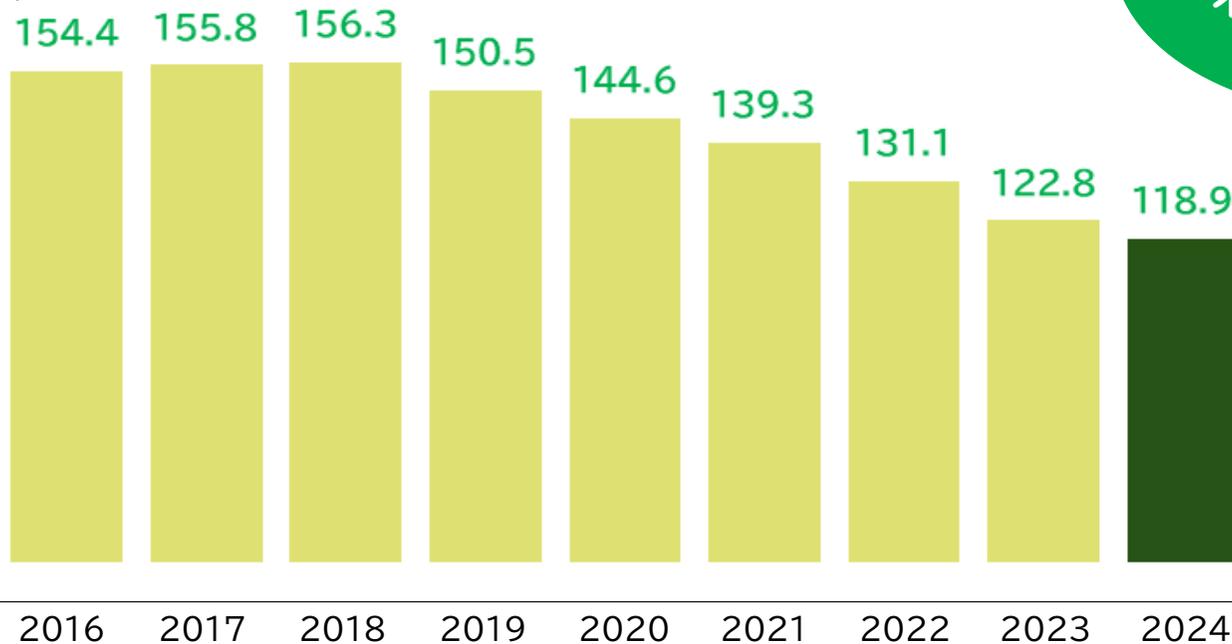


参照：四條畷市「財政白書」

市税（一般会計決算：収入済額）

「未来への投資」を実行しつつ新規借入を上回る返済

(億円)



借金の
着実な減少

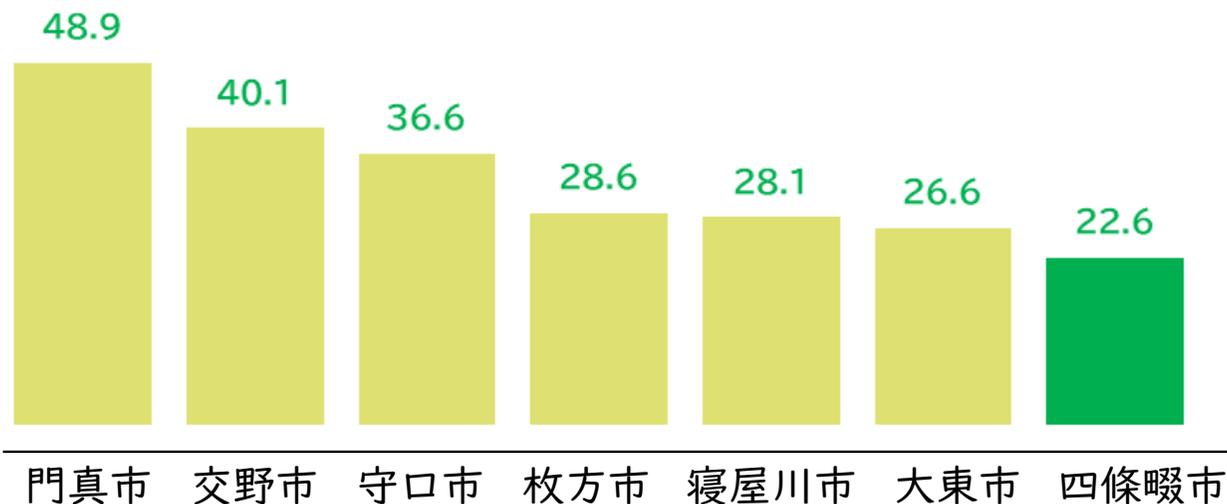
参照：四條畷市「財政白書」

市債残高（一般会計決算）

将来世代に負担を先送りしない 行財政運営

北河内7市で
最小の借金

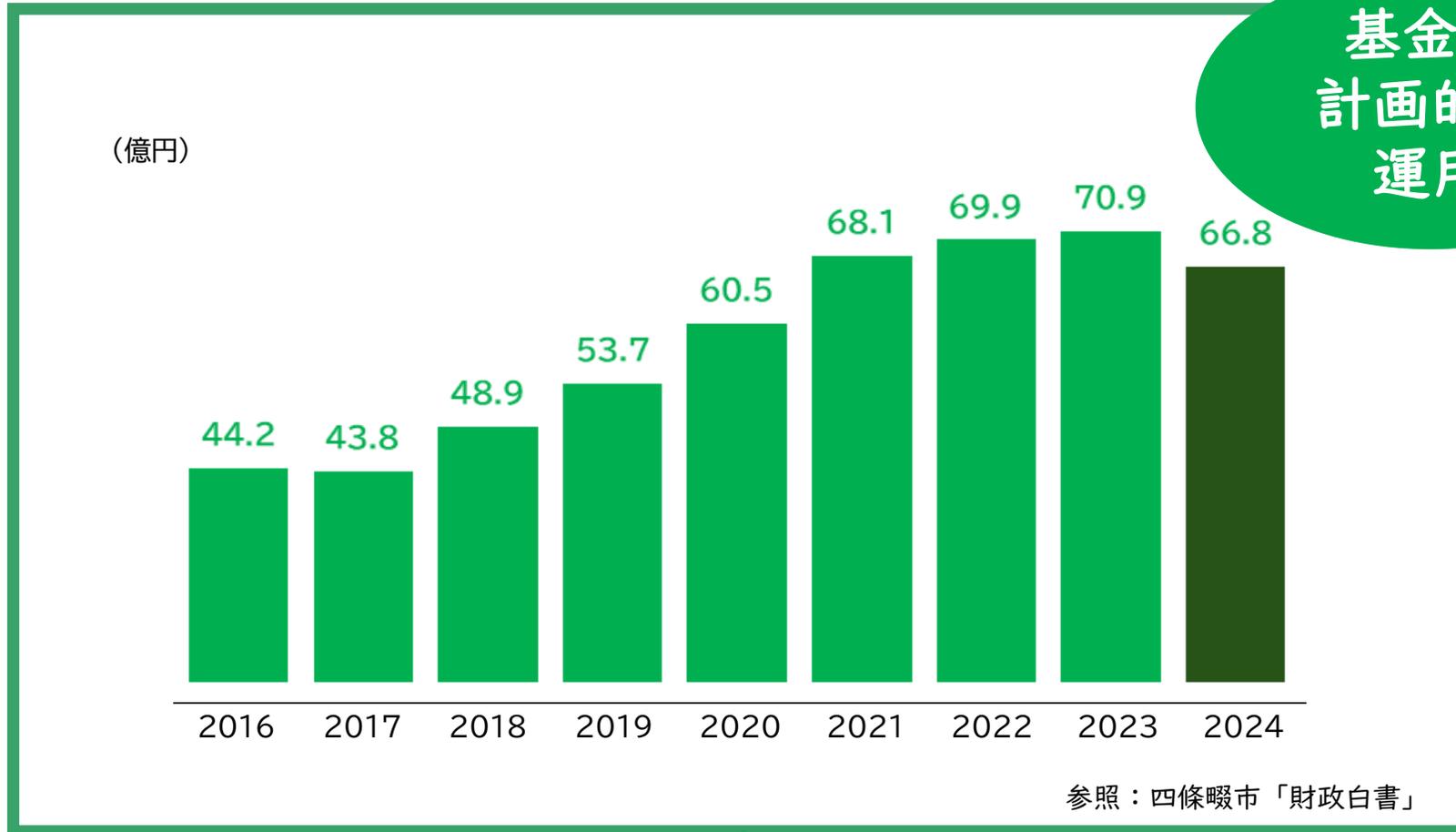
(万円/人)



参照：四條畷市「財政白書」
※令和6年度決算値による比較

市債残高 (人口ひとりあたりの市債残高)

H20年以降 17年間黒字維持することで堅実な積立を実行



基金の計画的な運用

基金残高（一般会計決算）

四條畷市で働く

保育士さん
応援します!



- 保育士不足による待機児童・保留児童解消に向け、市内の認可民間保育施設と協働で、市独自の大規模な処遇改善を実施。
- 正規職員の保育士等に大阪府内初！月4万円、年間最大48万円を上乗せ支給！うち1万円は園が負担するなど、園と一緒に皆さんを応援します。

- 市立小中学校に通う児童生徒のうち、第2子以降の学校給食費無償化を所得制限なく実施（令和5年1月より）

広報四條畷LIFE 7月号（特集記事）
なわてっこを育む給食のヒミツ



“個別最適な学びの実現”に向けた教育環境整備

- 第2期GIGAスクール構想の実現に向けた整備
- 教頭マネジメント・教員業務支援員の配置
- 部活動の地域移行



“安全で、安心できる” 教育環境整備

- 旧南中学校敷地、市民総合センター等敷地、市庁舎新棟（子育て関連施設）の整備に向けた取組みを推進
- 将来を見据えた教育環境の整備



全国の中でも先駆けて各小中学校の教育環境を整備

トイレの
洋式化率



特別教室の
空調整備率



学校体育館の
空調整備率



参照：令和6年度四條畷市未来教育会議資料
※令和5年9月1日時点の数値

教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱

基本理念 個性をみんなで活かすまち

① めざす子ども像

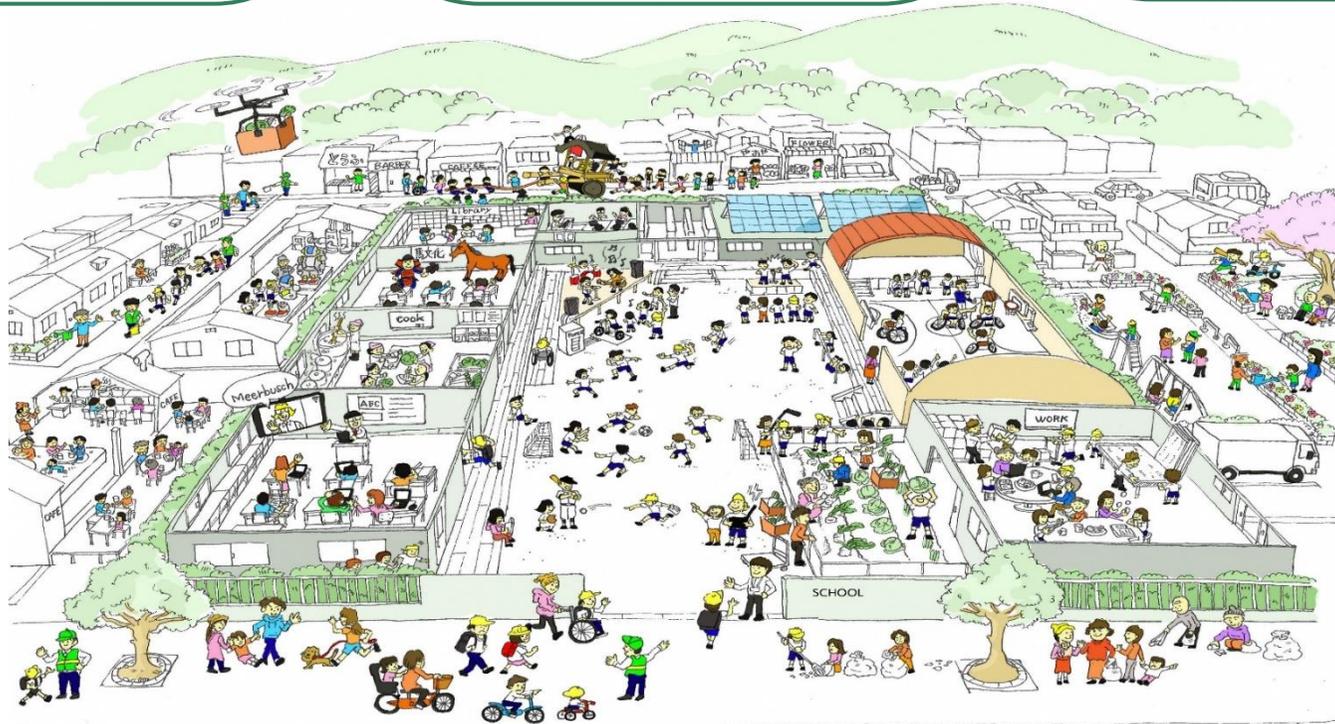
それぞれの違いを
認め合える子ども

② めざす大人像

やってみたい、
伝えたいがある大人

③ めざす地域像

連携して
子どもを育む地域



出典:令和7年9月 四條畷市教育大綱 (策定)

～お願いしたいこと～

① 市民と市役所は**共創**する関係

まちづくりに参画して、
一緒に考えましょう！



② 対話は **双方向** の意見交換に

知らなくて当たり前

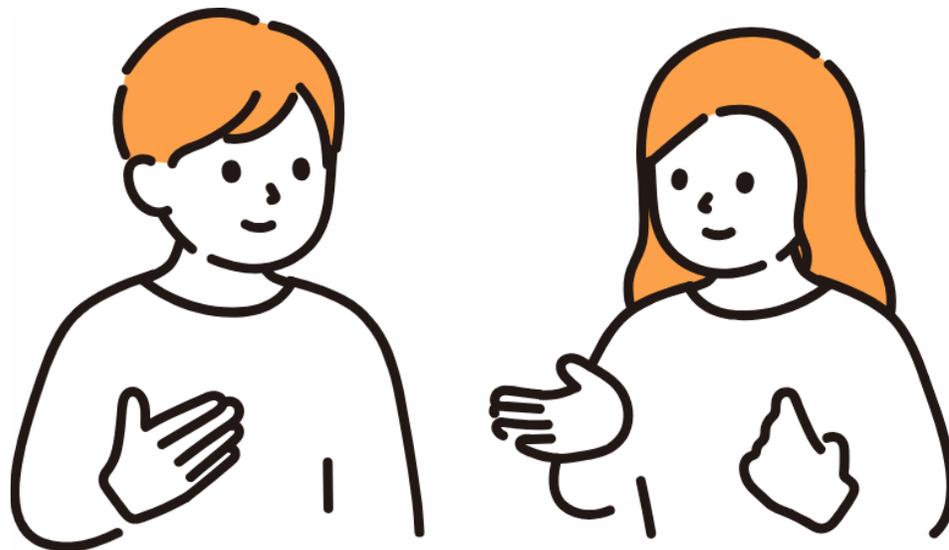
みんなて学び合おう！



③ 提案は否定ではなく 発展へ

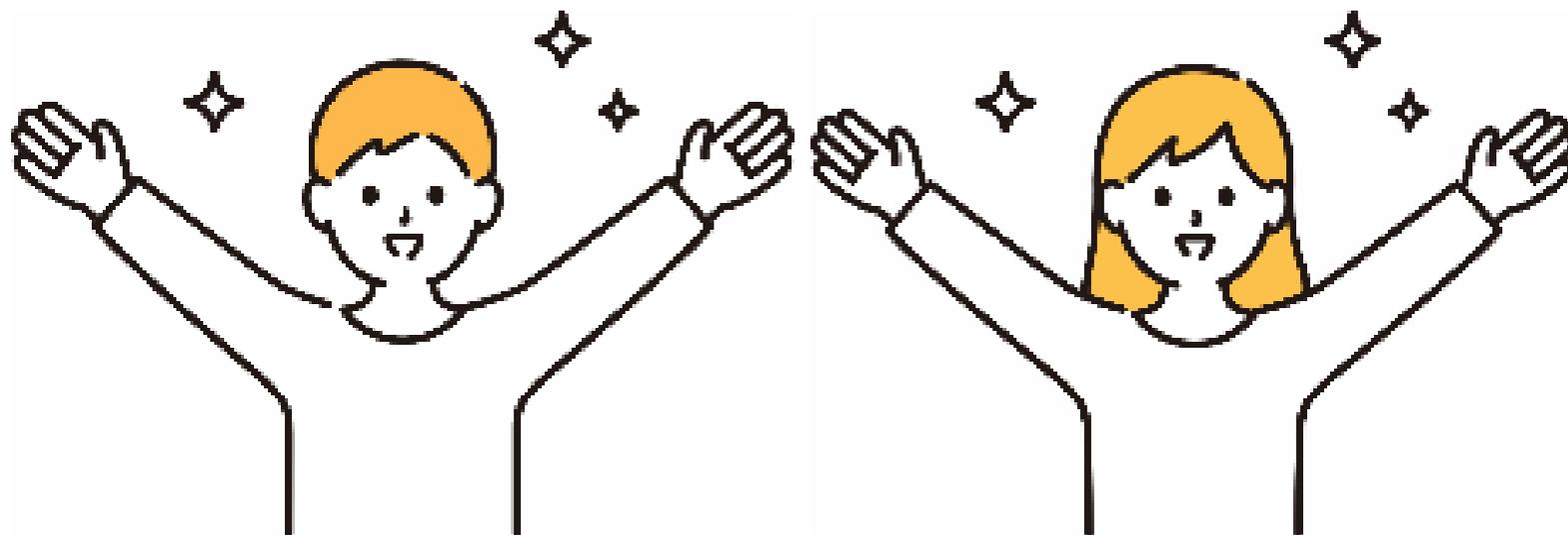
「できない」ではなく

「こうすればできるかも！」



④ 対話を楽しみましょう！

要望の場ではなく、
みんなが **未来** を描く場に！





四條畷市

Shijonawate City

資料

しじょうなわて しきょういくたいこう 四條畷市教育大綱

れいわ ねん がつ ねん がつ
令和7(2025)年10月-令和13(2031)年3月

れいわ ねん がつ
令和7(2025)年9月



1 はじめに

ほんし ちほうきょういくぎょうせい そしきおよ うんえい かん ほうりつ かいせい う きょういくいんかい
本市では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正を受け、教育委員会との
ごうい きょういくいんかい さくてい きょういくしんこうびじょん たいこう いちづ いこう
合意のもと、教育委員会が策定した「教育振興ビジョン」を大綱として位置付け、以降、
へいせい ねんど ねんどう かん いったいてき うんよう ほか
平成27年度から令和2年度までの間、一体的な運用を図ってまいりました。

ご きょういくしんこうびじょん けいかくきかん しゅうりょう むか ねんどういこう
その後、「教育振興ビジョン」の計画期間の終了を迎えるにあたり、令和3年度以降は、
きょういくたいこう ふ さくてい きょういくしんこうきほんけいかく わ たが れんけい ほか
教育大綱と、それを踏まえて策定する教育振興基本計画に分け、互いに連携を図りながら、
それぞれ せきにん けんげん りょうりん とりく すず
それぞれの責任と権限において両輪での取組みを進めることとしました。

れいわ ねん がつ はじ ねん たら きょういくたいこう (い か ほんたいこう) について、おとな まな
令和7年10月から始まる新たな教育大綱(以下、本大綱)については、大人の学びや
ぶんか すぼ 一つかつどう しやうがいがくしゅうぶんや たら も こ そうごうてき しさく たいこう
文化、スポーツ活動など、生涯学習分野を新たに盛り込み、より総合的な施策の大綱となる
よう、取りまとめました。

2 根拠法令

こんきょほうれい
ちほうきょういくぎょうせい そしきおよ うんえい かん ほうりつだい じょう もと ほんし きょういく がくじゅつおよ
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3に基づき、本市の教育、学術及
ぶんか しんこう かん そうごうてき しさく たいこう さだ
び文化の振興に関する総合的な施策の大綱として定めるものです。

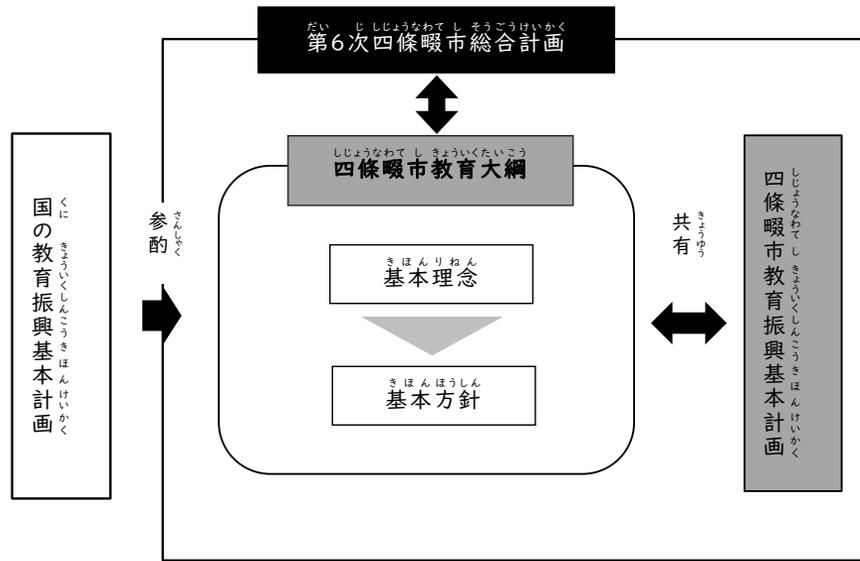
3 計画期間

ほんたいこう けいかくきかん ねん がつ ねん がつ くに どうこう
本大綱の計画期間は、令和7年10月から13年3月までとします。ただし、国の動向、
しゃかい きょういくじやうせい へんかどう ともな ひつよう おう みなお おこな ばあい
社会、教育情勢の変化等に伴い、必要に応じて見直しを行う場合があります。

4 位置付け

ほんたいこう こんきょほうれい もと しちやう さだ しちやう きょういくいんかい れんけい
本大綱は、根拠法令に基づき市長が定めるものであり、市長と教育委員会は、連携、
きょうりやく けんげん せきにん きょういくぎょうせい すいしん
協力のうえ、それぞれの権限と責任において教育行政を推進します。

そうごうきょういくかいぎ てきぎかいさい たいこう さくてい すいしん お きょうぎ きょういく おこな
また、総合教育会議を適宜開催し、大綱の策定や推進に向けた協議のほか、教育を行う
しじょうけん せいび たじゅうてんてき こう しさく きんぎゆう しょう たいさく ちやうせい ほか
諸条件の整備、その他重点的に講ずべき施策や緊急を要する対策の調整を図ります。



ほんし さいじょういけいかく いちづ だい じしじょうなわてし そうごうけいかく い か そうごうけいかく きょうせい
本市の最上位計画に位置付ける第6次四條畷市総合計画（以下、総合計画）は、行政
かくぶんや きほんてき しさく さだ ほんたいこう しゅうかくまえ おとな ひと
各分野にわたる基本的な施策を定めています。本大綱は、就学前から大人まですべての人
の個性を活かし、伸ばす教育を進める観点から、総合計画に定める、子どもたちの育ちや学
び、健やかな成長に加え、生涯学習の観点から、地域振興や福祉、健康づくりなどを意識の
もと、策定しています。

いっぽう きょういくいんかい さだ きょういくしんこうきほんけいかく きょういくたいこう きほんりねん ほうしん きょうゆう
一方、教育委員会が定める教育振興基本計画は、教育大綱の基本理念と方針を共有し
きょういくしんこう お しさく そうごうてき けいかくてき すず
教育振興に向けた施策を総合的、計画的に進めるためまとめたものであり、具体的取り組み
に際しては、総合計画に定める方向性を踏まえ、分野別計画を策定のうえ、本市の教育
ぎょうせい すいしん
行政を推進します。

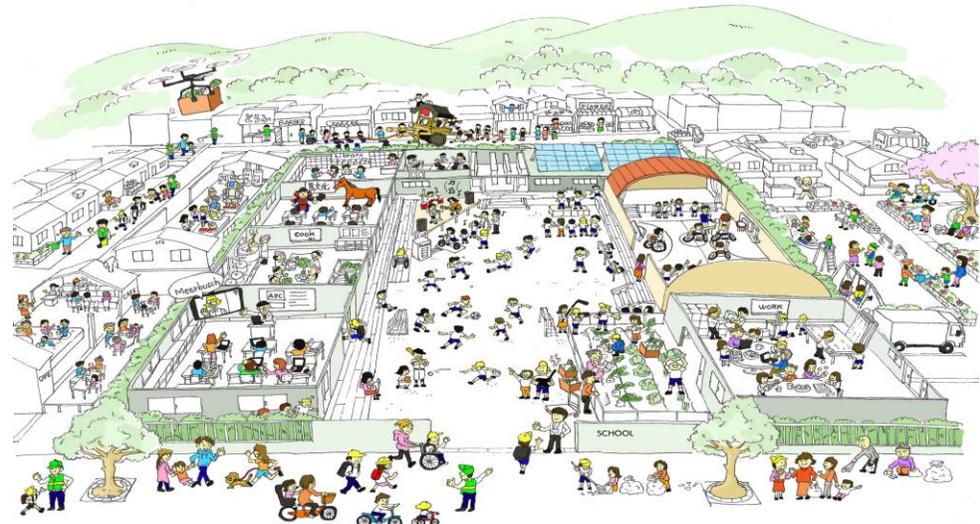
5 基本理念

個性をみんなで活かすまち

わたし ひとり
私たち一人ひとりには、それぞれ違った個性があります。そうした異なる個性について、
じぶんじしんはもちろん、他者についても受け止め、認め合えることが大切です。どんな個性で
も活きる分野が必ずあります。

かんきょう へんか げほ かんざつせい まげんだいしゃかい
環境の変化が激しく、より複雑性が増す現代社会において、すべての人の可能性を引き
だし、主体的に学び続け、共に支え合う社会を実現するためには、そうした個性を、家庭、
がっこう ちいき じぎょうしゃどう ふく ふくすう しゅたい の ひつよう
学校、地域、さらには事業者等を含めた複数の主体みんなで活かし、伸ばしていく必要があり
ます。

それらを踏まえ、関係者、関係団体など、たくさんの主体者と対話を重ね、「個性をみんな
で活かすまち」の基本理念をもとに、本市の魅力を活かした教育の推進と地域の活性化、
せだい とお うえる びーいんぐ（※1）の向上に取り組みます。



6 めざす教育像

(1) めざす子ども像

それぞれの違いを認め合える 子ども

子どもたちは、それぞれ好きなものや嫌いなものが違えば、得意なことや、そうでないことも違います。そうした自分自身の個性を、まずは自分自身で受け止め、また、他者から認められることで、自己肯定感が高まり、自分も他者も大切にできるようになります。

さらに、自己肯定感が高まることで、自分の可能性を信じる力や、責任ある行動をとる力、困難を乗り越える力が養われ、生きる力が育まれると考えます。

自分の個性と他者の個性、それぞれの違いを尊重し、認め合える子どもに育ててほしいと考えます。

(2) めざす大人像

やってみたい、伝えたいがある 大人

現代社会を生きぬく人々には、それぞれが身に付けた英知があふれています。これらを伝え、地域や家庭で学び合い、つながりやかかわりを作ることで、寄り添い、協力し合える地域コミュニティが育まれます。

また、本市の豊富な自然と歴史文化は、地域の魅力の再発見につながるとともに、生涯の学びの資源となります。

これらを楽しみ、やってみたい、伝えたい大人が増えれば、子どもと大人が共に支え、支えられ、日々の生活はより穏やかで、豊かなものになります。

(3) めざす地域像

連携して子どもを育てる 地域

子どもを育てるためには、家庭や学校以外に、地域住民や事業者、さらにNPO、ボランティア団体など、さまざまな主体が連携のもと、つながりを大事にしながら、地域全体で子どもたちを支えることが必要です。

本市には、温かなつながりや、自然の豊かさがあります。これらも活かしながら、学校を地域社会の中心に据え、住民等が学校運営に参画したり、ボランティア活動や地域行事を共に楽しむなど、主体的に子どもたちと関わることで、子どもたちが社会性を身に付ける機会が生まれ、多様な働き方や生き方を学ぶことが可能となります。

7 基本方針

大綱の基本方針は、教育振興基本計画の基本理念

「みんなの学びが叶うまち ～生涯 学び 夢 挑戦～」とも深く関連しています。

基本方針1

すべての子どもの“夢と挑戦”を応援する教育

将来の予測が困難な時代において、それぞれの個性を持つすべての子どもが夢を持ち、挑戦を重ね、自らの人生を切り拓く、「生きる力」を育む教育を推進します。

就学前を含むすべての子どもと、家庭、学校、地域住民等が、より良い教育コミュニティを作り、共に学び、支え合うことで、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育み、社会的な発展をめざして学び続けることができる環境づくりに取り組みます。

また、教職員と子どもの幸せは一体との考えに立ち、地域の力を活かしながら、教職員の働き方改革を通じ、子どもたちと向き合う時間を確保し、専門スタッフも交えたチームで子ども理解に注力することで、子どもの可能性を伸ばす教育、一人ひとりの個性が活きる集団づくりを進めます。

基本方針2

“生涯学び”、みんなが活躍できる地域づくり

人生100年時代(※2)の到来やD・X(※3)の進展など、社会が大きく変化するなかで、時代に合った体系的な知識の提供や交流の促進を含む生涯学習や文化、スポーツ活動の機会を提供し、多様な教育ニーズを持つ人々が共に支え合いながら、幸せや生きがいを感じ、健康で心豊かに活躍できる地域づくりを進めます。

豊かな自然環境や歴史を守り、育てるとともに、日常生活のなかで自然科学や歴史文化に触れ、体験することで、生活に役立つ知識を習得し、未来の変化に柔軟に対応できる力を身に付けられるよう取り組みます。

また、それらの活動を地域振興や子育て、健康づくりなど、関連する行政施策と相互連携することで、新たな価値を創造し、地域の発展と教育力の向上につなげます。

基本方針3

“安全で、安心できる”教育環境整備

学校、家庭、地域との連携、協働を推進し、本市が誇る思いやりある“おせっかい”の心をもって持続的な地域コミュニティの基盤を形成します。

学校や社会教育施設の長寿命化などを含む再編整備に加え、ICT等の活用による学びを進め、社会の変化に柔軟に対応し、多世代が集い、賑わう、安全で質の高い教育環境の整備を進めます。

いじめや不登校を未然に防ぎ、支援が必要な子どもを含め、誰もが大切な存在と認め、安心できる居場所を広く確保するとともに、発達段階に応じた一貫性のある切れめない効率的な支援体制を整備します。また、経済的状況によらず、さまざまな学びに触れる機会の提供に努めます。

用語解説

※1 ウェルビーイング

身体的、精神的、社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。

多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、個人を取り巻く場や地域、社会が幸せや豊かさを感じられる良い状態にあることも含む包括的な概念。

※2 人生100年時代

100歳まで生きることがあたり前となる時代。世界で長寿化が急激に進むことにより、人々の生き方や働き方に変化が求められるようになることが予想されている。

※3 DX

デジタル技術を社会に浸透させ、人々の生活をより良いものに変革すること。

しじょうなわてし きょういくたいこう
四條畷市教育大綱

れいわ ねん がつ
令和7(2025)年10月

はっこう しじょうなわてし そうごうせいさくぶ ひしよせいさくか
発行：四條畷市総合政策部秘書政策課



四條畷市

Shijonawate City